

社協だより

# かしわ

2020年 初春号 NO.77



「金色夜叉」を熱演！

発行者：生坂村社会福祉協議会 TEL69-3000 FAX69-3091  
<http://www.ikusaka-shakyo.or.jp/>  
E-mail : info@ikusaka-shakyo.or.jp

印刷：有限会社花岡印刷



社協だより「かしわ」は、共同募金の配分金で発行されています。

# 年忘れ！催しものあれこれ デイサービス

12月は  
クリスマス週間！

デイサービス利用者の方に楽しんでいただくクリスマスプレゼントとして、今回は大勢の出演者が参加してクリスマス会を盛り上げていただきました。

デイサービススタッフによる『金色夜叉』生坂バージョンの寸劇は、忙しい仕事の合間に練習を重ねて披露しました。



熱海を舞台に寛一、お宮のあらすじは生かしています。生坂独自の物産品「巨峰」「193カラット」などキャッチフレーズ、地名などを盛り込んで、創作性のある面白劇に仕上げました。

語りは、「しあわせing」とのコラボをお願いしたので、より



臨場感のある素晴らしい演出になりました。何よりもスタッフが一人丸となり、皆さんに楽しんでいただこうとした姿勢が光っていました。（やればできる。社協ワンチーム！）

最後は「カラットリン」が登場して、利用者の皆さんにプレゼントを手渡しました。

可愛いマスコットの登場に皆さんとても喜んでいました。



## ハーモニカ演奏で！

「ハーモニー生坂」の皆さんによる演奏のプレゼントは季節に合ったクリスマスソングや皆さんが口ずさめる定番の曲をセレクトしていただきました。

何度となく演奏に訪れているメンバーですが、サンタの帽子をかぶって特別な日に現れると、皆さん初めて見たかのような驚きで聴き入るように耳を傾けていました。





## 「デイサービス」で演奏ボラ

池田町にお住まいの柴田さんが、アコースティックギターを演奏しながら利用者と一緒に歌を楽しみました。

ナツメロや唱歌など一時間ほど、利用者と一緒に楽しんでいただきました。近くで聞く楽器の音色に誘われて、大きな声で歌う方や、アコースティックギターの演奏を食い入るように見ている方など、様々でしたが充実した時間でした。

## 「はるかぜ」で小学生と交流

2月7日

小学校福祉授業の一環で、4年生が「はるかぜ」に訪問して利用者との交流を行いました。

今回のメインはパネルシアターでした。黒板をスクリーンにして手作りの切り抜きを貼りながら物語を進めました。

可愛い絵や、語りべに目を細めてうなずいていました。久々に会う小さな子ども達と幸せな時間を過ごしていました。



## 「生坂おとこ塾」あれこれ



毎月1回の開催ですが、盛沢山のプログラムで楽しんでいます。

12月19日

洋食のメニューに挑戦しました。その名も「ローストビーフ」

泣く子も黙る洋食の王様？

とは言っても、カセットコンロを囲んで手順通りに進めていくので何の問題もありません。出来上がりは・・・。まあまあ状態に仕上がりました。細かい事は気にしない、これぞ男の料理です。

ちなみに美味しかったですよ。

2月20日

この日は物づくりに頑張りました。

今回の製作品は「この紋所が目に入らぬか」で、おなじみの印籠です。毎回物づくりで感心させられるのは、男性陣の根気の良いところ。少々手こずってもなかなかあきらめず、時間をかけて進めていきます。出来ないのでやって欲しいとの訴えは全くありません。

出来上がった印籠に家紋を付けて、諸国漫遊の旅に出かけます。



## 地域のために

### 事業継続計画を

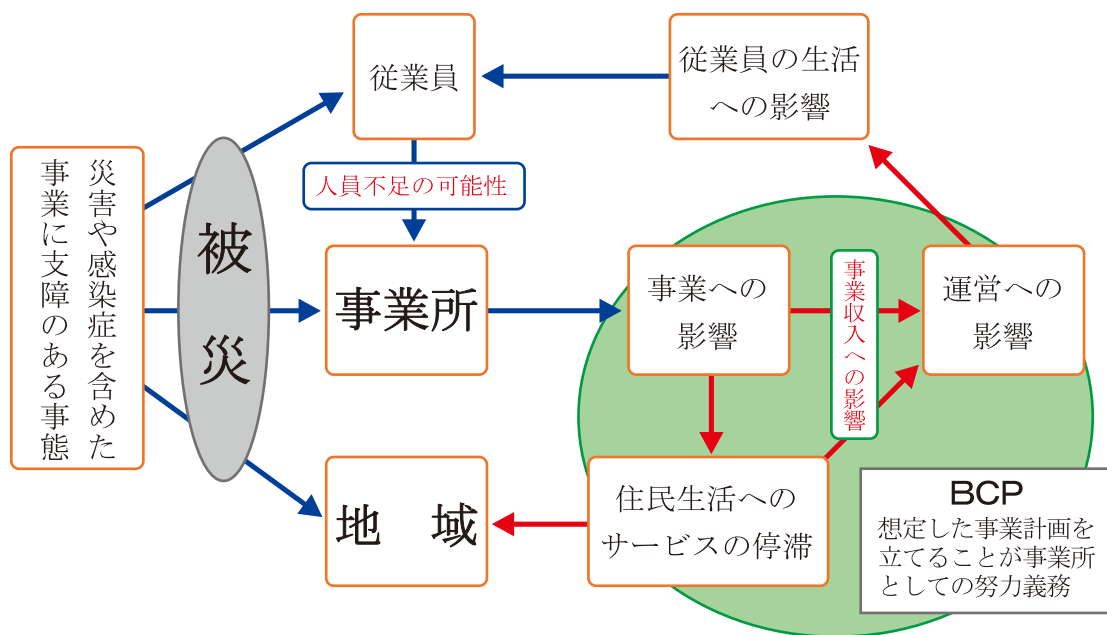
昨年10月の台風19号災害では、個人の住宅のほかに、公共施設や企業などの建物も被災し、業務停止や、事業停止などの影響が出ました。また、今年に入って、新型コロナウイルスの感染拡大により、日本企業にも影響が出たことは、記憶に新しいところですが。

自営業の場合、事業停止は直接生活に影響します。また、企業なども、生産、サービス、物流はもとより、雇用の場としても、私たちの生活に影響を及ぼします。ヒトの生活において生業がなくなるとは、生きがいや失くすことにもつながり、由々しき事態を招きます。事業を継続することは、ヒトの生活を活性化させるうえで不可欠と言えます。

それでは、事業を継続させるために、私たちが心掛けなければいけないことは何でしょうか。どんな企業でも、個人事業でも、地域の中にあつて初めて機能するものです。つまり地域そのものが、事業を支えていると言っても過言ではないでしょう。事業を継続させるための地域づくり、これこそが大切なのだと思います。

いま、事業継続計画（BCP）の策定が叫ばれています。社協がどのようにに危機管理していくかが第一に問われるわけですが、社協は、地域を基本とした事業を行っており、地域づくりの中の一

部に社協BCPを位置づける必要があると考えています。実際の計画作りはこれからになります。その過程におい



て、地域をどう作っていくか、住民の皆様とともに考えていかなければなりません。そのために、地域にある福祉ニーズを掘り当て、また、地域にある有効な資源を掘り起こす、あるいは新たに創り出す作業を進めます。

具体的には、職員が実際に地域に出向き、ニーズを聞き取る、あるいは資源を見つける作業を行い、必要な材料を集めます。そのうえで福祉サービスを提供する立場と、有事の際には福祉避難所や災害ボランティアセンターに関わる立場を見据えて、地域の中での役割分担を明確にしていきます。その中には、住民の皆様と協働していかなければ成り立たないことや、住民の皆様をお願いしなければならぬことも多々出てくると思います。

社協も出来るだけ早く事業継続計画の構築に向けて進めて行きますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

## 活動おつかれ様でした

2月26日

日本禁煙友愛会生坂支部の藤澤会長と吉澤副会長が社協を訪問され寄付を渡して下さいました。伊那市に本部があり、県内の多くの支部で活動されているとの事です。自己の禁煙を啓発すると共に、福祉や地域に協力することを目的として活動していたそうです。

社協でも、毎年寄付を頂き、福祉活動に有効に使用させて頂き本当に感謝いたしております。しかし、3月を持ちまして会の廃止が決定したとの事で全ての活動を中止するとの事でした。



(和紙を重ねる作業)

## 元氣塾物づくり

今回は今年の干支のねずみの置物に挑戦しました。

作り方は風船をベースに小さくちぎった和紙を重ねて接着していきます。ここで簡単に一周しただけでは薄くなってしまつて風船を抜いたときに割れてしまいます。丁寧に3週ほど重ねてもらつて上手に行くようです。

充分に乾かした後は、風船を抜いて化粧を施していく工程になります。

「どっちが前だい？」

「細くなっている方が前つてもんじゃねえかい」

「自分で好きな方でいいわい」

「耳を付けちまえばそっちが前でいいわね」こんな会話を続けながらワイワイガヤガヤ。

おまけにICNのカメラも気にしながら・・・出来上がつてみれば大した物です。生坂に、いや世界に一つだけの

ねずみ。ナンバーワンに

成れなくても、立派な素敵なオンリーワン。

確かに同じ顔は存在しませんでした。



(可愛く出来上がりました)



(今年一年皆様に福がありますように!!)

## 新型コロナウイルスについて

2月終わりに長野県内でも発症し、全国的、世界的に猛威を振るっている伝染病です。

社協でも、感染リスクを避けるために集まりやイベントの中止や延期を余儀なくされています。

## 新型コロナウイルスに感染しないようにするために

まずは、一般的な感染症対策や健康管理を心がけてください。

具体的には、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などを行い、できる限り混雑した場所を避けてください。また、十分な睡眠をとっていただくことも重要です。

また、人込みの多い場所は避けてください。屋内でお互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすときはご注意ください。

### (1) 手洗い

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることによ

り、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。

### (2) 普段の健康管理

普段から、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきます。

### (3) 適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度(50%~80%)を保ちます。

### ■ほかの人とうつさないために

### 〈咳エチケット〉

咳エチケットとは、感染症を他者に感染させないために、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえることです。

対面で人と人との距離が近い

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう

## 3つの咳エチケット



マスクを着用する  
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで  
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

接触(互いに手を伸ばしたら届く距離でおおよそ2mとされています)が、一定時間以上、多くの人々との間で交わされる環境は、リスクが高いです。感染しやすい環境に行くことを避け、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。



何もせずに  
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる

## 正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を  
確実に覆う

2 ゴムひもを  
耳にかける

3 隙間がないよう  
鼻まで覆う



情勢は刻々と変わって来ると思われますが、自己防衛をして行く事は大事なことだと思いません。また高熱が続いたり、倦怠感が続く場合は医療機関へ受診をすることをお願いします。

# 作品展覧会 by デイサービス



節分には定番の豆まきをします。  
鬼は外、福は内。  
黒画用紙に赤いクレープ紙のコントラストが最高です。

観賞無料！

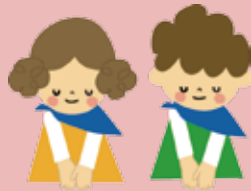
毎日大勢の方が利用されているデイサービスでは、入浴の空き時間やレクリエーション、機能訓練などで作品を作っています。  
最近の作品を選んで皆さんに観賞していただきます。



新年を迎えて、干支のねずみをモチーフにして、切り絵と折り紙の壁飾り。福よ来い！



イチゴがいくつ下がっているでしょう？塗り絵とは思えぬほどの出来栄です。これだけ房が並んでいるとイチゴ畑！



この他にも多くの作品が、壁などに沢山飾ってあります。思い思いの形や表現の仕方、オンラインワンの作品がご覧いただけます。

2/14バレンタインに登場しましたハートの綺麗なビニール製の「のれん」です。  
間違っても食べないように 要注意！



## 掲示板(報告、お知らせなど)

### 令和1年度台風19号災害義援金

期 間	義援金金額 (円)
令和1年10月	44,116
11月	88,625
12月	130,260
令和2年 1月	3,927
合 計	266,928

令和1年10月に発生しました台風19号災害につきまして、多くの皆様より義援金をいただきました。  
いただきました義援金は、日本赤十字社長野県支部に送金、集約され被災地の皆様に配分されます。

2月の計画していた事業につきまして、新型コロナウイルス発生を考慮しまして、中止とさせていただきます。  
ご理解ご協力に感謝します。

2月27日 社協ボランティア感謝の集い  
その他予定されていた研修、会議等の中止は主催者側の判断で決定されます。

### 寄付金

山崎 清一 様	20,000円
高野 儀一 様	100,000円
小立野水利組合様	3,900円
日本禁煙友愛会生坂支部様	50,000円
匿名 様	50,000円

皆様より善意を戴き心より感謝致します。  
検討して福祉活動に有効に活用させていただきます。

### 編集後記

新型コロナウイルスの松本保健所管内での発症がありました。  
イベント関係は感染拡大に配慮して開催を見合わせます。  
最終的には自己防衛になりますので、マスク、手洗い、うがいなどの徹底をお願い致します。速く収束する事を祈るばかりです。

\*社協だより「かしわ」はホームページからもご覧いただけます。日々の出来事も掲載されていますので是非、ご覧ください。